

「三島大里学園の弓矢踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	三島村立三島大里学園
2. 学年・人数	1年生から9年生 20人
3. 日時・場所	<p>(1) 練習の日時・場所 令和7年6月～10月 本校集会室・大里地区健康広場・体育館 令和7年10月7日(火) 運動会予行演習(大里地区健康広場)</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年10月12日(日) 大里地区・三島大里学園大運動会(大里地区健康広場)</p>
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能, 伝統 行事, 伝統工芸 品について	<p>(1) 名称 弓矢踊り (ゆみやおどり)</p> <p>(2) 由来 1584年, 島原北部の沖田畷において, 龍造寺隆信と侵攻を受けた有馬晴信, 有馬の援軍に向かった島津家久との間で勃発した戦をモチーフとしている。このとき, 家久の子豊久は15歳で参戦し, 見事な若武者ぶりを披露した。その勇姿を表したものである。</p> <p>(3) 構成等 烏帽子をかぶった島津軍と兜をかぶった龍造寺軍の二列に分かれ, 鉦と太鼓の音で入場, 各列先頭の二人が島津豊久役と龍造寺隆信役となり, 地唄手の唄に合わせ, 鉦や太鼓で調子をとりながら踊る。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方々に「ふるさと先生」として来校していただき, 踊り方等の指導を依頼している。また, 衣装合わせや踊り揃えなど, 子ども会や地区の協力もいただいている。 ・ 前期・後期課程の練習時間を合わせ, 「ふるさと先生」に指導をお願いしやすくした。 ・ 運動会で披露する「面踊り」の練習を同時進行で行った。
6. 取組の様子 (練習状況, 発 表の場等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">練習の成果を發揮</p> <p style="text-align: center;">地唄手さんと一緒に記念撮影</p>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暑い中での練習が続きましたが, 地域の方々が何度も学校に足を運び, 御指導くださる姿から, 地域やそこで暮らす子供たちを大切に思う気持ちを強く感じました。子供たちも自分の姿を大きく見せることができるように, 楽しく踊ることができました。 <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めて踊りました。最初は動きを覚えたり, リズムが変わる場面に対応したりするのが難しかったですが, 友達と楽しく踊ることができて嬉しかったです。